

## 2019.3.22 東京工科大学附属日本語学校卒業・修了式 祝辞原稿

☆伝えたいメッセージ：

「心が通い合う友達を作ろう」「交流を続けよう」「人と人が繋がろう」

☆自己紹介→NPO法人PoE International Exchangeの代表理事の金子信行です。

☆PoEという法人はどんな活動をしているのか

・NPO→

ノンプロフィット 営利を目的としていない。ボランティアで活動している。

・活動の理念・目標→「人」が「人」として出会い、仲良くなっていこう！

「人」が「人」としてという意味は

→国境があるという前提に立つと、例えば私は「日本人」です。

皆さんは？「中国人」「韓国人」「インドネシア人」「台湾人」

でも、**私たち全員、この地球に住む・暮らしている同じ「地球人」**ですね。

同じ「人」ですね。

その「人」が「人」と「**出会って**」、そして、「**仲良くなっていこう**」「**交流を続けよう**」「**繋がっていこう**」ということが目標です。

どうやって「仲良く」なっていくの？

「ホームステイやホームビジット」、そして、毎月定例の「地球カフェ」という「交流会」を通して「仲良く」なっていく活動をしています。

活動の内容は、「**顔の見える世界地図を描こう！**」というPoEのキャッチフレーズ（合言葉）で表しています。

頭の中に世界地図をイメージしてみてください。

その地図上に様々な国が、世界が広がっていますね。

その国や地域に**心が通う友達**の顔が浮かんで来ますか？

「**心が通う友達**」→「**互いに理解し合える友達**」・「**大切な友達**」

皆さんが日本語を学び、生活して来た、この東京・日本の地図上に「心が通う、仲の良い友達」の顔が浮かんで来ますか？

自分の国で家族以外に「大切な友達」の顔が見えますか？

隣の国には？

アジアだけでなく、北アメリカ、南アメリカ、ヨーロッパの国々、中東、アフリカ...の国々には？

**私たち一人一人が、一人でも多くの「大切な友達」の顔が地図上に見えるようになったら...**

「ホームステイやホームビジット」を通して、ホストファミリーと出会い、仲良くなっていく。

たった一泊二日という短い時間の中での出会いでも、交流を続けることで、本当の家族のように大切に思える「友達」が出来ます。

ここからは私自身、私の家族の体験をお話します。

韓国から日本に来て、我が家にホームステイしたホンジフン君との出会いについてお話したいと思います。

ホンジフン君は今や我が家の家族の一員、我が家の次男のような存在ですので、今からジフンと呼びます。

ジフンは皆さんと同じように東京工科大学附属日本語学校で学び、その後、京都の大学に入学し、一昨年の2017年から日本ペイントという企業に就職しました。

ジフンとの出会いは、今から9年前の2010年の4月でした。

日本に来たばかりで日本語もわずかしか話せなかった時です。

ここ日本語学校での授業を終えて、寮の南部中央ハイツに戻ろうとしていたジフンは呑川の橋の上で道に迷っていたのです。

偶然、そこに通りかかった我が家の娘に道を訪ねたのです。

ジフンが娘に近寄っていった時、娘は正直、一瞬怖かったそうです(笑)...

たどたどしい日本語と、韓国語で話していて、どうやら道に迷っていることが分かったので、韓国語が話せる母親(私の妻ですが)を呼んで、一緒に無事に南部中央ハイツに送り届けたのです。

その偶然の出会いからジフンやジフンの家族との交流が始まりました。

PoEと東京工科大学附属日本語学校の交流事業で我が家にホームステイをし、ホームステイが終わった後も、時々、我が家に来て一緒にご飯を食べたり、話をしたりと交流を続けました。

翌年のお正月には来日したジフンのご両親と弟のジウ君も我が家にホームビジットをして交流しました。

2011年に起きた東日本大震災の後には、ジフンが「両親からのお見舞です。」とダンボール一箱の支援物資を抱えて我が家に届けてくれました。

お礼を兼ねてご両親を訪ねるために私たちも韓国に行き、交流を深めました。

4年前の我が家の長男の結婚式では、ジフンを家族の一員として家族席に座ってもらいました。

このように交流が続けることが出来たことに本当に感謝しています。

ジフンは日本の大学を立派な成績で卒業し、今では日本人と同じように流暢な日本語を話し、日本ペイントという会社で大活躍をしています。

最近、東京出張への折に我が家に立ち寄りホームステイをしたジフンがこんなことを話してくれました。

「私が今あるのも金子家族との出会いがあったからです。感謝しています。」

更に、「韓国の実家の両親も、私の成長を見て、ホームステイを受け入れる活動を韓国でやってみようか、と言っています。」と。

ということで、まず、私と妻がジフンのご両親のところにホームステイをさせていただくことになったのです。

来週、26日火曜日から二泊三日で韓国に行き、富川市（プチョン市）にあるジフンのご両親のお家に一泊ホームステイをして来ます。  
どんな旅になるのか、今からワクワクしています。

また、今年の9月には、同じく皆さんの先輩にあたる中国 重慶出身のバイヨウさんのご両親を訪ねる旅を計画しています。

バイヨウさんも、ここ東京工科大学附属日本語学校を卒業し、日本工学院で学び、現在、ゲームプログラマーとして京都にある日本の会社に就職して活躍しています。  
毎月定例のPoEの地球カフェにも「皆勤賞」でした。

ホームビジットをさせて頂きながら、バイヨウさんやご両親と一緒に重慶の名所を訪ねる計画を立ててくれています。

私にとって初めて中国に行く旅ですが、「人」との出会いの旅になるのを心から楽しみにしています。

最後に...

皆さん、今後の進路は様々でしょう...

今、心が通い合う友達がいたら、その友達と交流を続け、今後も長く繋がって行って欲しいと思います。

心が通い合う友達がいなかったら、今からでも出来る限り友達を作って、その友達と交流を続け、長く繋がって行って欲しいと思います。

バラバラに離れてしまうのではなく、繋がっていきましょう！

卒業した後もPoEの「地球カフェ」に来て下さい。

日本人の友達だけでなく、様々な国にも友達をたくさん作って下さい。

そして、何年か後に世界地図を広げた時に、その地図の上にたくさんの「人」、たくさんの友達、家族のように大切に思える人の顔が見えるようになって欲しいと思います。

「人」と「人」が繋がってできる「人々の輪」が世界中に広がっていく体験を共有する仲間になって欲しいと心から願っています。

改めて皆さんの卒業・修了を心から祝福し、お祝いの言葉とさせていただきます。  
ありがとうございました！